

各位

会社名 **椿本興業株式会社**
 代表者名 取締役社長 香田 昌司
 (コード番号 8052 東証第1部)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 春日部 博
 (TEL. 06-4795-8806)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期決算短信」において、「未定」としておりました2021年3月期の連結及び個別業績予想、並びに配当予想を下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想数値(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	43,000	1,300	1,450	970	154.93
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期 第2四半期)	57,197	3,078	3,287	2,169	346.48

(2) 個別業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	41,000	930	1,830	1,470	234.79
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期 第2四半期)	53,943	2,467	3,483	2,588	413.42

2. 2021年3月期通期業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	84,500	3,000	3,300	2,170	346.60
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	104,939	5,293	5,629	3,740	597.47

(2) 個別業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	80,000	2,180	3,210	2,370	378.55
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	98,439	4,159	5,328	3,843	613.96

3. 業績予想数値公表の理由

2020年5月8日に公表した「2020年3月期決算短信」における業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大による当企業グループ業績への影響を合理的に算定することが困難であったため、2021年3月期の業績予想を「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、今般、連結及び個別の業績予想数値を算定いたしましたので公表いたします。

今後の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が引き続き大きく影響し、経済活動も徐々に再開されるものの、第2波の発生も懸念され、依然として低調な水準にとどまるものと思われまます。この影響が、今後の設備投資案件の中止・延期や据付工事の遅れ、部品需要の減額などを招き、当企業グループの受注高・売上高に対しても、特に第2四半期連結累計期間末までは大きいものと判断しております。

先行きが全く見通せない状況下ではありますが、当第1四半期連結累計期間の実績や受注残高の納期推移などを総合的に判断した結果、上記の業績予想とさせていただきます。なお、今後の状況により、修正が必要となった場合には、速やかに修正開示させていただきます。

4. 配当予想

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	30.00	—	90.00	120.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	30.00	—	100.00	130.00

(注) 2020年3月期の期末配当金には、特別配当10円が含まれております。

(2) 配当予想公表の理由

普通配当につきましては、中長期的な成長に向けた投資や財務基盤安定化のための内部留保の充実を勘案し、安定的かつ継続的に行うことを重視しております。この方針のもと、先行きが全く見通せない状況下ではありますが、当期の期末配当金は、業績が上記の予想程度に達するであろうと判断しておりますので、1株当たりの普通配当は、前期の特別配当を除いた水準と同額とさせていただき予定であります。なお、今後の状況により、修正が必要となった場合には、速やかに修正開示させていただきます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上